

# 宜野湾市男女共同参画推進条例 が 令和3年7月1日、施行されました！

## 1. すべての人の人権尊重

人権が守られ差別のない、誰もが平等・対等な立場で能力を発揮できるまちをめざします。

## 2. 固定的な男女の役割意識からの自由

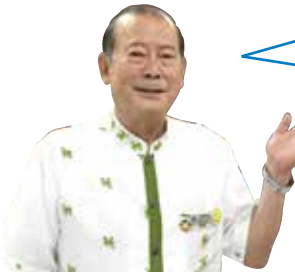
「男だから」「女だから」と固定的な男女の役割分担意識にとらわれないよう配慮し、自分らしく生きることができるとめざします。

## 3. 生涯にわたる性と生殖に関する健康・権利の尊重

お互いの性を理解し、妊娠、出産、その他性と生殖に関する健康と権利が尊重されるまちをめざします。

## 7. 国際社会の取組と協調

国際社会におけるジェンダー平等などの取組を理解し、広い視野を持つまちをめざします。



## この条例(第3条)でめざす、7つの基本理念です

宜野湾市  
男女共同  
参画推進条例 HP ↑



## 4. 社会へ参画する機会の確保

誰もが社会の活動方針の立案や決定に参画する機会が持てるまちをめざします。

## 6. ワーク・ライフ・バランスの実現

家事、子育て、介護などを家族や地域の支えのもと、互いに協力して行うことにより、仕事等と両立できるまちをめざします。

## 5. 人権尊重や男女平等の教育

学校教育や生涯学習、職場研修などあらゆる分野において、人権尊重や男女平等の意識を高める教育が行われるまちをめざします。

【お問合せ先】 宜野湾市 市民協働推進課 平和・男女共同係 ☎:098-893-4119

## 第2期 保健事業実施計画(データヘルス計画) 中間評価を行いました

宜野湾市では、生活習慣病発症と重症化予防を通して「健康寿命の延伸」と「医療費・介護費の伸びの抑制を図る」ことを目的とした「第2期保健事業実施計画(データヘルス計画)」を平成30年度から令和5年度を計画期間として策定し、事業を行っています。

### 宜野湾市の健康課題

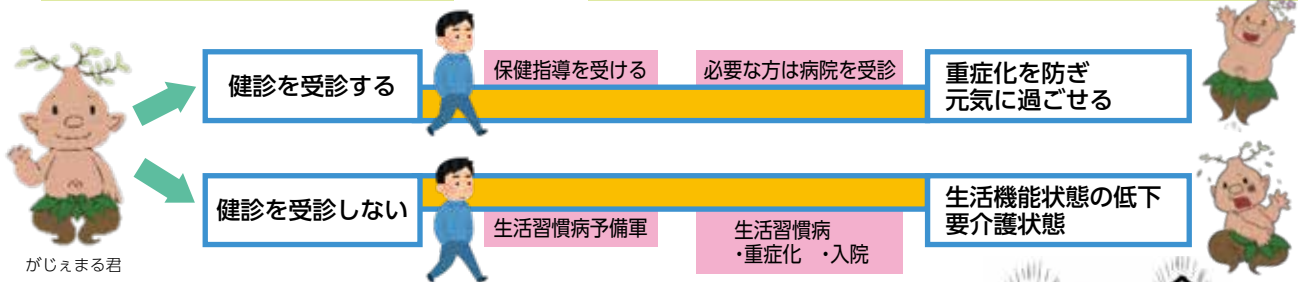
- ① 特定健診受診率が低い
- ② 肥満の割合が増加
- ③ すぐに医療機関受診が必要な方がいる
- ④ 糖尿病の医療費が増加(4年間で1.6千万円)
- ⑤ 総医療費に占める脳血管疾患の割合が増加
- ⑥ がん検診受診率が低い

約4割が肥満

約10人に1人が受診

### 具体的な保健事業の取り組み

- ① 特定健診の受診率向上を図ります。
- ② 健診後に保健指導・生活習慣改善支援を行います。
- ③ 健診後要医療と判定された方へ受診勧奨・保健指導を行います。
- ④ 糖尿病の未治療者や治療中のコントロール不良者に対して保健指導を行い、重症化予防を行います。
- ⑤ 広く市民の方に対して、肥満解消に重点を置いた健康教育を行います。
- ⑥ 75歳以上の後期高齢者の方へ継続した保健事業を行います。
- ⑦ がん検診の受診率向上とともに早期発見・早期治療に努めます。



※通院中の方も受けて欲しい！通院中の医療機関でも受診できる場合があります。

**年に1度は健診を受けてコロナに負けない健康づくり**

お問い合わせ 健康増進課 ☎098-898-5583

